

鴨川市教育委員会 1 月定例会会議録

1 日 時 平成 29 年 1 月 19 日 (木) 開会 午後 2 時 00 分
閉会 午後 3 時 15 分

2 場 所 天津小湊支所 2 階 会議室

3 出席委員 (1) 村上修平 (2) 石井千枝 (3) 根本新太郎
(4) 吉原里夏 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 瀧口正勝 (2) 黒野雅典 (3) 鈴木克己
(4) 山口政美 (5) 羽田幸弘 (6) 高橋 誠

5 委員報告

- ・石井委員から、平成 32 年度からの新学習指導要領移行に向けての新聞記事掲載の内容について紹介がされた。道徳や英語の教科化、アクティブラーニング、プログラミング学習などの新しい取り組みがはじまるが、教職員がこの事ばかりに目が向けられ、子ども達と向き合う時間が少なくなったりするなど、多忙化が益々進まぬよう教育委員会として考えていきたい、との感想がなされた。
- ・根本委員から、鴨川市成人式への出席報告がなされた。今年度は外国人の参加者が 20 名程度おり、増えている印象をもった、との感想がなされた。
- ・村上委員長から、鴨川市成人式への出席報告がなされた。成人者および家族の方も含め、参加人数が少なくなっていること、今年の成人者は例年以上に落ち着いている印象をもった、との感想が報告された。また、体罰事案についてマスコミ等で報道されているが、教育委員会として、今回の件について十分反省し、二度とこのような不祥事を起こすことのないよう、ふんどしを締め直して取り組んでいきたいと考えている。また、学校教育課は、各学校の管理職以下一人ひとりの教職員すべてに、体罰ほか不祥事根絶に向けて、管理指導を徹底していくようお願いする、との意見がなされた。他に、インフルエンザの現在の状況について説明を求めた。

6 教育長報告

- ・野田教育長から、早稲田実業高校野球部キャンプ激励、文化施設運営協議会、江見・太海・曾呂地区子ども会育成会連絡協議会餅つき大会、「この本大好き」の

会への出席報告がなされた。早稲田実業高校野球部キャンプでは、話題の清宮選手が主将として頑張っていた。文化施設運営協議会では、旧曾呂小学校の跡地についての話し合いが行われた。江見・太海・曾呂地区子ども会育成会連絡協議会餅つき大会では、市長も招待され、子ども達が楽しそうに行っていた。「この本大好き」の会では、元館長の原先生が中心となって盛大に行われていた、との報告がされた。

- ・瀧口学校教育課長から、インフルエンザの発生状況について報告がなされた。江見小学校で流行っており、4～6年生が学級閉鎖するとの報告が入っている旨、報告された。
- ・野田教育長から、明日から始まる小学生スキー合宿で、江見小学校の参加予定者は、インフルエンザ感染防止のため不参加とした、との追加報告がされた。

7 議 事

(1) 議案第1号「鴨川市史編さん委員会委員の委嘱について」

- ・黒野生涯学習課長から、「鴨川市史編さん委員会委員の委嘱について」資料をもとに説明がなされた。本案件は、委員の任期満了に伴い新たな委員を委嘱するものである、との説明がなされた。
- ・村上委員長から、委員の中で高齢の方がいるが、委嘱理由について詳細を説明してほしい、との意見がなされ、生涯学習課高橋主査から、委嘱理由等について説明がなされた。
- ・他に質疑なく、全員の下承が得られた。

8 その他

(1) 2月の教育委員会行事予定について

- ・各所属長から、「2月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・黒野生涯学習課長から、埋蔵文化財包蔵地の決定について、新発見の経緯から今後の市民への周知方法等の説明がなされた。また、高橋主査より、主な遺構について、詳細が補足説明された。

(2) その他

- ・瀧口学校教育課長から体罰案件について、県教育委員会での処分辞令および記者会見での内容、マスコミ報道を受けての市教育委員会への問合せ等について状況報告がなされた。他に保護者説明会、被害生徒の状況、加害教諭の今後の状況等の事後対応について説明がなされた。

村上教育委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成29年2月20日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

会議録作成者 瀧口 正勝